

FILE No. 8

厚生部

1 / 3

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
管理課	144	部一般管理
	153	見舞金の支給
	154	歳末助け合い運動賛助委託
	166	保健・福祉サービス調整会議運営
	167	保健・福祉行政推進会議運営
	170	福祉のまちづくりの啓発・P R
	171	民間助成（福祉のまちづくりモデル地区事業）
	172	啓発・P R（福祉のまちづくりモデル地区事業）
	173	福祉マップの作成（福祉のまちづくりモデル地区事業）
	174	施設整備（福祉のまちづくりモデル地区事業）
	181	登録ヘルパーの確保
	207	住宅改造業者研修
	208	福祉機器展示センター運営
	250	心身障害者ホームヘルプサービス（常勤・委託）
	260	福祉電話の貸与
	350	福祉事務所改築東福祉事務所
	351	福祉事務所改築西福祉事務所
	354	身体障害者通所施設建設
	355	障害者集会施設建設
	356	入浴券の支給
357	見舞品の支給	
国民健康保険課	1026	管理関係事務
	1027	資格賦課関係事務
	1028	給付関係事務
	1029	収納関係事務
	1030	国民健康保険運営協議会
	1031	国保だより

次頁

次々頁

国民健康保険課つづき / 国民年金課 / 福祉課 Top

福祉課 つづき

FILE No. 8

厚生部

2 / 3

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
国民健康保険課	1032	事業概要
	1033(1)	ポスターの作成
	1033(2)	ポスター掲示委託
	1034	外国人用パンフレット
	1035	保養施設
	1036	育児用品購入割引券
	1037	医療費通知
	1038	パンフレット「わかりやすい国保」の作成
国民年金課	362	福祉年金事務
	363	被保険者資格管理事務
	364	保険料収納事務
	365	受給者関係事務
福祉課	147	民生（児童）委員活動
	148	民生（児童）委員協議会運営助成
	149	社会福祉協議会に対する助成等
	150	生業資金
	151	応急小口資金
	152	奨学資金
	155	戦没者遺家族等援護
	157	行旅病人等援護
	158	助け合い運動等
	159	杉並区保護司会運営助成
	160	社会を明るくする運動
	161	社会福祉基金
	162	ボランティア活動振興事業委託

次頁

前頁

福祉課つづき

管理課 / 国民健康保険課 Top

FILE No. 8

厚生部

3 / 3

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。
ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
福祉課	163	ハンディキャブ運行事業に対する助成委託
	164	ボランティアセンター等維持管理
	165	ボランティア活動振興事業助成
	289	女性福祉資金
	291	母子福祉団体助成
	292	災害援護資金
	293	災害弔慰金・災害障害見舞金
	294	災害見舞金
	295	一時避難所の設置
	347	みのり工房（施設維持管理、授産場事業運営委託）
	348	みのり工房（授産作業）

[前頁](#)[前々頁](#)[国民健康保険課つづき](#) / [国民年金課](#) / [福祉課 Top](#)[管理課](#) / [国民健康保険課 Top](#)

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	部一般管理	整理番号	144						
所属名	厚生部管理課庶務係	コード	上位施策名(コード)						
予算事務事業名	厚生部一般管理	コード	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度	根拠法令等						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	杉並区職員旅費に関する条例						
	職員		職員標準事務費取扱要綱						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名						
		厚生部職員数 505人							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
指標	活動指標								
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	14,881	13,399	11,612	11,486			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.72	2.81	2.81	2.60		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,545	25,397	25,397	23,499		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	30,426	38,796	37,009	34,985			
	単位あたりコスト	千円							
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円						
		差引：一般財源	千円	30,426	38,796	37,009	34,985		
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測	出先事業所からの本庁への出張や事業に伴う付き添い・引率等はこれからも増える。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	見舞金の支給	整理番号	153						
所属名	厚生部管理課	コード	90101 上位施策名(コード)						
予算事務事業名	法外援護事業	コード	18400 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度	杉並区生活保護世帯等に対する法外援護事業要綱						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	生活保護法による被保護世帯と要援護世帯、ねたぎり高齢者世帯(在宅)、児童扶養手当受給世帯、重度障害者手当受給世帯(在宅)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	6月及び11月の1日を基準日に年2回(夏季・冬季)民生委員を通じて見舞金を支給する。また、要援護世帯等への支給は、歳末たすけあい運動(冬季)で社会福祉協議会へ委託							
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	出費のかさむ暮らしに見舞金を受給し家計の圧迫が軽減されることで、気持ちに余裕が生まれ、自ら努力して生活するよう行動する。							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
自己の暮らしに対する向上心が備わり、健康で文化的な生活基盤が整備される。									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度計画	11年度実績	12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
	活動指標	世帯	9,582	10,249	9,850	0			
	成果指標	世帯							
	成果指標	率			62				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	35,546	38,781	33,273				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.25	0.24	0.24			特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,260	2,169	2,169	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	37,806	40,950	35,442	0			
	単位あたりコスト	千円	4	4	4	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
差引:一般財源		千円	37,806	40,950	35,442	0			
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	生活保護費は、全国平均で一般世帯消費支出のおよそ7割に達した。しかし、永年に渡り景気が低迷しており、この間、企業経営は悪化し、失業率が上昇している。また、区の財政も危機的な状況が続いており、生活保護率は右肩上がり続けている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	生活保護を受けているため、これ以上の負担をかけていただくことは遠慮したい。(辞退) 少ない年金のみで生活している人との間に不公平が生じてないか。							
	今後の予測	景気が回復し、雇用が促進されるなどの流動がない限り、生活保護費は増大する。(世帯主の傷病による理由が多いため、医療扶助もさらに増大が見込まれる)							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		歳末助け合い運動賛助委託				整理番号	154		
所属名	厚生部管理課	コード	90101		上位施策名(コード)				
予算事務事業名					*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
法外援助事業		コード	18400						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 38 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		歳末たすけあい運動実施要項					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 生活に困窮する世帯、在宅介護をする世帯、地域福祉活動を行う団体							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	歳末たすけあい運動に賛助する寄附金を団体等より受け、それを社会福祉協議会に委託する。社協は、歳末たすけあい基金に組入れ見舞金を支給する。		活動指標名					歳末たすけあい運動に賛助した件数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域が協力して、援助や支援を必要としている区民を支え合うことで、こうした人たちが新年を安心して迎えられる。		成果指標名					地域で新年を迎えた世帯数 / 援助・支援した世帯数 (代)見舞金を受給した世帯 / 見舞金支給対象世帯
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 地域の支えあいから、住み慣れた地域で新年を迎えることで、共に助け合う地域福祉活動の基盤が整備される。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		件数	1	1	1	0		
	活動指標								
	成果指標		世帯						
	成果指標		率			96			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	160	190	238			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	250	280	328	0		
	単位あたりコスト		千円	250	280	328	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源	千円	250	280	328	0		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業が始まった頃と比べ、生活文化は豊かになり、便利な暮らしになっている。しかし、'90年代に入り景気が傾き、企業倒産、就職浪人や失業者の増、ゼロ金利政策などの社会現象が国民の人生設計を狂わせた。区民に将来への不安を抱かせおり、特に生活に困窮している世帯にとっては、厳しい生活環境となっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測		不景気の状態は、底を打ったと言われているが、雇用の促進、金融業界の安定、年金不信の解消、行財政の再建など将来の保障問題が解消されない限り、区民生活の安定は、確保されず地域福祉活動の強化がより必要となる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 保健・福祉サービス調整会議運営 整理番号 166

所属名 厚生部管理課庶務係 コード 90101 上位施策名(コード)
 予算事務事業名 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する
 保健・福祉計画の推進 コード 20000

事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区保健・福祉サービス調整会議設置要綱
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 保健・福祉サービス調整会議委員	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 団体代表者等に委員を委嘱し、会議を開催する。保健・福祉サービスの企画・立案や情報交換等を行う。	活動指標名 会議開催回数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 高齢者等の多様な需要に対応するため、区民・団体等と意見、情報交換を行い、保健・福祉計画の推進と保健、医療、福祉のサービスの調整を図っている。	成果指標名 杉並区保健・福祉計画の策定と推進 (代) 会議開催回数 1回

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか
 保健・福祉計画が策定され、保健・福祉サービスの調整、区民・団体との協働、連携の推進に貢献する。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	回	2	3	1	3		
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	276	392	100	380	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.40	0.32	0.32	0.40		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,615	2,892	2,892		3,615
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	3,891	3,284	2,992		3,995
	単位あたりコスト		千円	1,946	1,095	2,992		1,332
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	0	0	0		0
		差引：一般財源	千円	3,891	3,284	2,992		3,995
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0		0.0

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	事業開始時から比べ、少子高齢化や核家族化、女性の社会進出などがすみ、介護保険制度の実施、社会福祉関係法の改正等、保健・福祉行政は大きく転換している。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	福祉制度の転換により、区の保健・福祉のサービス、情報提供等に対する区民の要望は、今後ますます増加すると予測され、区民や関係団体等との協働、連携の強化はさらに必要となってくる。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	保健・福祉行政推進会議運営	整理番号	167					
所属名	厚生部管理課庶務係	コード	90101					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
保健・福祉計画の推進	コード	20000						
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	4年度					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区民を対象とする保健・福祉、医療行政						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	推進委員17名(助役、収入役、教育長、各部長)で構成し、検討事項がある時に推進会議を開催する。保健・福祉施策の総合調整・推進及び保健・福祉計画を策定する。						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	区の保健・福祉、医療に関する施策の計画、総合調整を行う。						
根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区保健・福祉行政推進会議設置要綱								
活動指標名 会議開催回数								
成果指標名 杉並区保健・福祉計画(平成12年度～16年度)の策定と推進 (代)会議開催回数 4回								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 保健・福祉計画が策定され、区の保健・福祉、医療の施策が総合的に調整・推進される。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	回	5		4			
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	109	1,611	1,531	108	特記事項
	職員数(正規 非常勤)		人	0.60	0.74	0.74	0.60	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,423	6,688	6,688	5,423	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	5,532	8,299	8,219	5,531	
	単位あたりコスト		千円	1,106		2,055		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
差引:一般財源		千円	5,532	8,299	8,219	5,531		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始時に比べ、少子高齢化や核家族化・女性の社会進出等がすすみ、介護保険制度の実施や社会福祉関係法の改正など、保健・福祉行政は大きく転換している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測		福祉制度の転換により、保健・福祉のサービス、情報提供、苦情処理等に関する区民の要望は、さらに増加すると考えられる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 福祉のまちづくりの啓発・PR 整理番号 170

所属名 厚生部管理課計画係 コード 90102 上位施策名(コード)

予算事務事業名 福祉のまちづくり コード 20200 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度	根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	東京都福祉のまちづくり条例 杉並区福祉環境整備要綱
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民や区内で事業を営む者	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区民や事業者福祉のまちづくりを理解してもらうため、パンフレット「あなたにもできるお手伝い」を発行する。	活動指標名 パンフレット発行部数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 障害者の介助の仕方を理解し、「心のバリアフリー」を深める。	成果指標名 (代) 配布部数 / 発行部数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか
すべての区民が住みなれた地域で安全かつ快適な生活を送ることができる。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	部	0	1,000	1,000	1,000	100.0	
	活動指標							
	成果指標	%	100	100	100	100	100.0	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	0	264	210	200	105.0	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.80	0.50	0.40	0.60	特記事項 配布部数 1,000部	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,230	4,519	3,615		5,423
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	7,230	4,783	3,825	5,623		
	単位あたりコスト	千円	#DIV/0!	5	4	6		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	124	90	245		90
		差引: 一般財源	千円	7,106	4,693	3,580		5,533
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0		

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	高齢化の進展に伴い、区民の福祉環境への意識が向上するようになった。また、杉並区福祉環境整備要綱・ハートビル法・東京都福祉のまちづくり条例・交通バリアフリー法の法制化が図られた。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	施設整備中心が先行しているが、高齢者や障害者への理解を深め「心のバリアフリー」を育てることも求められている。
	今後の予測	年齢、性別や障害の有無に係らず、誰もが住みなれた地域のなかで共に支え合いながら、自立した生活のできる、ノーマライゼーションの思想は高齢化の進展とともにますます普及、定着していく。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民間助成（福祉のまちづくりモデル地区事業）			整理番号	171		
所属名	厚生部管理課計画係		コード	90102	上位施策名（コード）			
予算事務事業名		福祉のまちづくり推進		コード	20200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度	○ 昭和 ● 平成 7 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	○ 無 ● 有 平成 11 年度		福祉のまちづくり区市町村モデル地区整備事業実施要綱				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		鉄道駅エスカレーター等設置事業補助要綱				
	モデル地区内の福祉環境整備を行う、民間事業者			福祉のまちづくり環境整備事業補助要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			活動指標名				
鉄道駅エスカレーター設置事業者に経費の1/3を助成する。 福祉環境整備を行った事業者に経費の2/3を助成する。			助成件数					
			整備延長					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			成果指標名					
バリアフリーを積極的に実施する。			福祉環境が整備された箇所数					
			段差のない滑りずらい歩道が整備された延長。					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 安全で快適なバリアフリーのまちづくりを推進できる。								
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	件	4	6	3		50.0	
	活動指標	m		1,160	1,160		100.0	
	成果指標	箇所		6	3		50.0	
	成果指標	m		1,160	1,160		100.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	47,611	211,104	164,940		
	職員数（正規 非常勤）		人	0.70	0.15	0.20		
	人件費	職員分（超勤分含む）	千円	6,327	1,356	1,808	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	53,938	212,460	166,748	0	
	単位あたりコスト		千円	13,484	35,410	55,583		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		
		その他特定財源	千円	23,806	105,552	82,470		
		差引：一般財源	千円	30,132	106,908	84,278	0	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		交通施設バリアフリー化設備整備費補助交付要綱の設置（運輸省）により、区の助成割合が当初の計画より減少した。また、交通バリアフリー法の制定により、バリアフリーが一般化しつつある。					
	事業に対する住民の意見 （事業に対する期待・要望・苦情など）		障害者団体や高齢者・障害者個人から公共交通機関のエレベーター設置の要望が増えている。					
	今後の予測		区は公共施設への福祉環境整備に努めなくてはならないと同時に、交通バリアフリー法の制定により公共交通機関へのエレベーター等設置の働きかけを、今まで以上に努めなくてはならない。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 啓発・PR（福祉のまちづくりモデル地区事業） 整理番号 172

所属名 厚生部管理課計画係 コード 90102 上位施策名(コード)
 予算事務事業名 福祉のまちづくり推進 コード 20200 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事業開始年度 昭和 平成 7 年度 根拠法令等 実施計画事業
 事業終期 無 有 平成 11 年度 東京都福祉のまちづくり条例
 対象 個人 世帯 団体 その他 杉並区福祉環境整備要綱
 モデル地区内の区民や事業を営む者 福祉のまちづくり区市町村モデル地区整備事業実施要綱

活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 活動指標名
 モデル地区内の区民や事業を営む者に対しPR紙を作成、配布する。 PR紙の発行部数

意図（対象をどのような状態にしたいのか） 成果指標名
 福祉のまちづくりモデル事業と福祉のまちづくり条例を理解している。 (代) 配布部数 / 発行部数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか
 福祉のまちづくりを普及啓発することにより、バリアフリーのまちづくりが図られる。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 年度	目標値に対する11 年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	部	20,000	20,000	20,000		100.0		
	活動指標								
	成果指標	%	100	100	90		90.0		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	486	613	498				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.50	0.15	0.20				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,519	1,356	1,808	0	特記事項 配布部数 18,000部	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	5,005	1,969	2,306	0			
	単位あたりコスト	千円	0	0	0				
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円	243	306	249			
		差引：一般財源	千円	4,762	1,663	2,057	0		
	受益者負担比率	%							

事業を取り巻く環境

開始当初から現在までの変化 高齢化がこの5年間で確実に進展し、バリアフリーへの区民の関心が高まっている。また、一般的にハード面が強調されているが、ソフト面への関心も徐々に高まっている。

事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など) モデル事業の紹介や福祉のまちづくりについての啓発方法の見直し。

今後の予測 高齢化の進展に伴い、福祉のまちづくりへの関心は今後も高まっていく。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉マップの作成（福祉のまちづくりモデル地区事業）				整理番号		173				
所属名		厚生部管理課計画係		コード		90102		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		福祉のまちづくり推進		コード		20200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成 7 年度		根拠法令等						
	事業終期			○ 無 ● 有 平成 11 年度		☑ 実施計画事業						
	対象			☑ 個人 □ 世帯 □ 団体 □ その他		福祉のまちづくり区市町村モデル地区整備事業実施要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			障害者等が高齢者、小さな子ども連れの方など		活動指標名						
	活動内容			障害者等が利用しやすい施設の情報を掲載したマップの作成		発行部数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			障害者等がマップの情報により、まちに出てまちを楽しむ。		成果指標名							
意図			障害者等がマップの情報により、まちに出てまちを楽しむ。		（代）配布部数 / 発行部数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
すべての区民が住みなれた地域で安全かつ快適な生活を送ることができ、バリアフリーのまちづくりが図られる。												
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
						計画	実績	計画	年度			
指標		活動指標		部		6,000	6,000				100.0	
		活動指標										
		成果指標		%		100	83					83.0
		成果指標										
総事業費・コスト把握		事業費		千円		9,965	9,660					
		職員数（正規 非常勤）		人		0.00	0.15	0.35				特記事項 配布部数 5,000部
		人件費	職員分(超勤分含む)		千円		0	1,356	3,163	0	0	
			非常勤職員分		千円		0	0	0	0	0	
		総事業費		千円		0	11,321	12,823	0	0	0	
		単位あたりコスト		千円			2	2				
		財源	受益者負担分		千円							
			その他特定財源		千円			4,982	4,830			
			差引：一般財源		千円		0	6,339	7,993	0	0	
		受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		他区市町村や民間団体からも、福祉マップが発行されている。								
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者から、まちの福祉環境整備状況の情報提供について要望がある。								
		今後の予測		福祉環境情報が質・量ともに拡大される。また、インターネットによる情報提供も必要になる。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設整備（福祉のまちづくりモデル地区事業）				整理番号	174	
所属名	厚生部管理課計画係	コード	90102		上位施策名（コード）			
予算事務事業名	福祉のまちづくり推進				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
		コード	20200					
事務事業の概要	事業開始年度	○ 昭和 ● 平成 7 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	○ 無 ● 有 平成 11 年度		福祉のまちづくり区市町村モデル地区整備事業実施要綱				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都福祉のまちづくり条例				
	視覚障害者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	モデル地区内に音声誘導装置を設置する。		活動指標名 設置箇所数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	視覚障害者の安全な歩行環境を確保する。		成果指標名 設置数 / モデル地区内公共施設数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 音声誘導装置を設置することにより、モデル地区内施設の福祉環境整備がされバリアフリーのまちづくりが図られた。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		箇所		10	10		100.0
	活動指標							
	成果指標		%		71	71		100.0
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円		6,100	3,465		
	職員数（正規 非常勤）		人		0.15	0.20		特記事項 区立施設 1 2、 駅 2
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	1,356	1,808	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	0	7,456	5,273	0	
	単位あたりコスト		千円		746	527		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円		3,050	1,733		
		差引：一般財源	千円	0	4,406	3,540	0	
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		視覚障害者団体から公共施設へ音声誘導装置の設置要望あり。					
	今後の予測		不特定多数利用の新築公共施設については、音声誘導装置を設置する。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		登録ヘルパーの確保				整理番号		181	
所属名		厚生部管理課庶務係		コード		90101		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		登録ヘルパーの確保		コード		21000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区高齢者ホームヘルプサービス事業運営要綱 杉並区心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業運営要綱 杉並区登録ヘルパーの派遣に関する取扱細目			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			家事・介護が家族だけで行えない高齢者及び障害者のいる世帯に対し、登録ヘルパーを派遣する。		活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			高齢者・障害者が、在宅で自立した生活を送ることができる。家族介護者が休息を取ることができる。		成果指標名			
					派遣世帯数 派遣回数 (代)派遣世帯数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者・障害者が、住み慣れた家で安心して暮らし続けることができる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		世帯	477	0	403	0		
	活動指標		回	18,513	0	15,941	0		
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	74,786	81,661	57,866	0	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	1.07	0.43	0.43	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,671	3,886	3,886		0
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	84,457	85,547	61,752	0		
	単位あたりコスト		千円	177	#DIV/0!	153	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分		千円	2,524	2,199	1,922		0
		その他特定財源		千円	29,232	32,592	28,081		0
		差引：一般財源		千円	52,701	50,756	31,749		0
受益者負担比率		%	3.0	2.6	3.1	#DIV/0!			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			当事業は福祉マンパワーの確保事業として始まったが、介護保険制度の開始により登録ヘルパー制度を廃止することになった。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			これからの在宅介護の供給は、民間企業とNPOが行っていく。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		住宅改造業者研修			整理番号		207		
所属名		厚生部管理課庶務係		コード	90101		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉機器給付・貸付等		コード	23600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区高齢者住宅改造費助成事業実施要綱			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			ケースワーカー、理学療法士、作業療法士等が講師になり、助成事業の概要・見積りの出し方・改造のポイントを説明する。		活動指標名 開催回数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			高齢者・障害者の身体特性及び住宅改造のポイントを理解してもらうことにより、事業の円滑な推進を図る。		成果指標名 登録業者のうち工事を請け負った業者数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者・障害者が、効果的かつ適正な住宅改造サービスを受けることにより、自立した安全な在宅生活を送ることができる。									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
	活動指標	回	0	1	0	1			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.12	0.11	0.10	0.20	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,085	994	904	1,808		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	1,085	994	904	1,808		
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	994	#DIV/0!	1,808		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
差引：一般財源		千円	1,085	994	904	1,808			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始当初は、福祉型住宅改造の知識を持つ業者は少なかった。しかし、介護保険制度の開始に伴い、介護保険制度の開始を契機に需要を見込んだ業者が参入しようとしている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		住宅改造の工事をどういった業者に依頼したらいいかわからない。区の登録業者になりたいが、どうしたら良いか。(区内工務店等から)						
	今後の予測		区の一般施策に合わせて介護保険給付事業にも関わる内容であり、今後も住宅改造事業についての情報提供を要望する声は増える。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉機器展示センター運営			整理番号		208					
所属名		厚生部管理課		コード	90101		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		福祉機器給付・貸付等		コード	23600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区福祉機器展示センター運営事業実施要綱						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		在宅介護に関する情報が必要な区民						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			福祉用具と住宅改造モデルを展示し、用具の活用や操作方法、住宅の段差解消や手すり設置方法等の体感と各々相談業務の実施。(開館日;日曜・祝日・年末年始を除く毎日。)		活動指標名 福祉機器展示センター開館日数 来館述べ人数と高齢者疑似体験実施人数						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			福祉用具や住宅改造モデルを実際に体験(相談)することで、在宅介護に対する疑問等が解消され、福祉機器など必要なものが明確となり、スムーズに導入することができる。		成果指標名 在宅介護を始めた世帯 (代)福祉機器展示センター利用率						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
情報提供と相談業務の機能を充実することで、高齢者や障害者が自立して社会参加できるようになり、在宅介護を行う家族等の負担が軽減される。その結果、共に生きる福祉基盤が整備される。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績							
指標	活動指標		日	295	294	294	346	356	82.2			
	活動指標		人	1,398		1,458						
	成果指標		人数									
	成果指標		%			84						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,846	16,782	16,733	16,698					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.55	0.45	0.10	0.10	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,971	4,067	904			904		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	21,817	20,849	17,637	17,602					
	単位あたりコスト		千円	74	71	60	51					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0			0		
		その他特定財源		千円	0	0	0			0		
		差引:一般財源		千円	21,817	20,849	17,637			17,602		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			東京都福祉機器総合センターとのネットワーク化を図るため設置され、区の給付・貸与品目の展示を行ってきたが、介護保険の創設により、さらに民間企業の活用が重要となってきた。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測			介護保険が充実するなか、民間企業間の競争が激しくなり、福祉用具もより機能的かつ価格設定が安くなると思われる。こうしたなか、展示センターの展示品や住宅の改造モデルは、時代の風潮に敏感に対応する必要がある。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者ホームヘルプサービス（常勤・委託）				整理番号		250					
所属名		厚生部管理課庶務係		コード		90101		上位施策名（コード）					
予算事務事業名		心身障害者ホームヘルプサービス		コード		26600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等							
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 身体障害者福祉法第18条							
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		都心身障害者ホームヘルプサービス事業費補助金交付要綱 杉並区心身障害者（児）ホームヘルプサービス事業運営要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			一週あたり18時間を限度としてホームヘルパーを派遣し、入浴の介助、食事の世話、買物、掃除などを行う。		活動指標名							
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			家事・介護が本人または家族だけではできない世帯に対しホームヘルパーを派遣して在宅生活の維持、生活の安定を確保する。		成果指標名							
					派遣世帯数 延派遣回数								
					派遣世帯数 ÷ 申請世帯数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 日常生活を援助することにより、自立と生活の安定に貢献する。													
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%					
				計画	実績	計画	年度						
指標	活動指標		世帯	512		529							
	活動指標		回	44,798		46,480							
	成果指標		%	100		100							
	成果指標												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	266,979	375,812	370,144	321,589						
	職員数（正規 非常勤）		人	16.56	14.68	14.23	16.60	特記事項 常勤ヘルパーと事業者への委託により実施しているが、事業規模の設定を常勤ヘルパーは世帯数、回数とし事業者委託については時間数としているため、活動指標の11年度及び12年度の計画欄は、空欄となっている。					
	人件費	職員分（超勤分含む）		千円	149,669	132,678	128,611				150,031		
		非常勤職員分		千円	0	0	0				0		
	総事業費		千円	416,648	508,490	498,755	471,620						
	単位あたりコスト		千円	814	#VALUE!	943	#VALUE!						
	財源	受益者負担分		千円	13,043	14,782	8,452				5,945		
		その他特定財源		千円	135,108	197,977	262,001				152,828		
差引：一般財源		千円	268,497	295,731	228,302	312,847							
受益者負担比率		%	3.1	2.9	1.7	1.3							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			高齢化と重度重複障害化の傾向により在宅での生活維持のために本人や家族のニーズが多岐にわたり、その援助には高度化、専門化した対応が必要となっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			派遣時間、派遣回数の増の要望がある。また、訪問の時間が画一的で希望する時間帯に来てもらえないという声もある。									
	今後の予測			65歳以上及び特定疾病の障害者へのホームヘルプサービスは、介護保険制度による給付サービスに移行することにより、本制度の対象者は40%弱に減少する。なお、平成15年度から社会福祉法等の改正により障害者福祉サービスは、これまでの措置制度から契約を基本とした制度へ移行が予定されている。									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉電話の貸与		整理番号		260			
所属名		厚生部管理課庶務係		コード		90101			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
福祉機器給付・貸付等		コード		27400					
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成 50 年度		根拠法令等		□ 実施計画事業	
	事業終期			● 無 ○ 有 平成 年度		在宅障害者福祉事業費等補助(交付)金交付要項			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 18歳以上の聴覚障害者、または外出困難な身体障害者手帳1・2級の人で、前年分の所得税が非課税の世帯。		重度心身障害者(児)日常生活用具給付等事業補助要項 杉並区重度心身障害者(児)福祉機器給付等事業要項			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			在宅の重度身体障害者(児)の世帯に対して電話を貸与し、設置、移転、撤去の手配や工事費用を負担する。					
	活動指標名			架設・休止等の取扱い件数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			在宅の重度身体障害者(児)のコミュニケーション・緊急連絡の手段が確保できる。						
成果指標名			(代) 架設・休止等の取扱い件数 ÷ 申請件数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	8	20	10	10		
	活動指標								
	成果指標		%	100	100	100	100		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16	201	35	112		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.47	0.27	0.21	0.20	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,248	2,440	1,898	1,808		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	4,264	2,641	1,933	1,920		
	単位あたりコスト		千円	533	132	193	192		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源	千円	4,264	2,641	1,933	1,920		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			利用休止としているものを新規の申請者へ架設しているため、新規架設数は減少している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			多機能電話やISDNへの回線変更等の要望がある。					
	今後の予測			緊急連絡の手段として、現在と同程度の需用は継続と思われる。コミュニケーションの手段としては、インターネット利用の要望が高まるとされる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉事務所改築 東福祉事務所		整理番号	350			
所属名	厚生部管理課計画係		コード	90102 上位施策名(コード)				
予算事務事業名	福祉事務所改築		コード	33090				
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度			根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度			社会福祉法第13条				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設建設地(高円寺南二丁目24番)、施設利用者(管轄内の区民)							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名				
老朽化した福祉事務所を改築する。10~11年度基本・実施設計が完了し、12~13年度建設工事を行い、14年2月頃(予定)移転開設する。			延床面積					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名					
老朽化した福祉事務所を利便性の良い高円寺へ移転改築し、福祉サービス環境の充実を図る。								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
「地域の『共に生きる』福祉基盤を育てるため」の拠点として貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績			
指標	活動指標		m ²	1,186	1,186	1,186	1,186	100.0
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,381	18,463	18,291	251,644	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.50	0.40	0.60	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	4,519	3,615	5,423	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	6,189	22,982	21,906	257,067	
	単位あたりコスト		千円	5	19	18	217	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
		差引:一般財源	千円	6,189	22,982	21,906	257,067	
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図れるようになった。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			住民説明会を通じて、要望について出来る限り取り入れた。				
	今後の予測			介護保険の導入をはじめ、社会福祉法の改正など社会福祉基礎構造改革の進む中で、福祉事務所の機能がより効果的かつ効率的に発揮できる体制づくりが求められている。				

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉事務所改築 西福祉事務所				整理番号		351			
所属名		厚生部管理課計画係		コード		90102		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		福祉事務所改築		コード		33090		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 10 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		○ 無 ● 有 平成 15 年度		社会福祉法第14条						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		施設建設用地(荻窪五丁目15番)、施設利用者(管轄地域内の区民)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		移転による改築。10~11年度は、基本設計及び実施設計を実施した。		活動指標名		延床面積				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		現施設(天沼三丁目30番)は老朽化が著しいため(昭和35年6月竣工)、移転改築する。なお、施設は、児童館、消費者センター、(仮称)環境センター、リサイクル協会、自転車駐車場との併設施設とする。		成果指標名						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 「地域に『共に生きる』福祉基盤を育てるため」の拠点として、また、複合施設としての地域住民への利便性に寄与している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	15年度				
指標	活動指標		m ²	1,084.27	1,084.27	1,084.27	1,084.27	100.0			
	活動指標										
	成果指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,804	34,684	33,435	0				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,808	4,519	3,615	4,519			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	5,612	39,203	37,050	4,519				
	単位あたりコスト		千円	5	36	34	4				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源		千円	5,612	39,203	37,050	4,519			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図れるようになった。なお、平成12年度に工事開始の予定であったが、財政状況等の事情から工事の開始が先送りになっている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		住民説明会、要望書を通じて、会議室・屋上の利用や緑化について要望どおりにできる限り反映した。								
	今後の予測		財政状況が厳しいため、建設工事の開始は予測できない。介護保険の導入をはじめ、社会福祉法の改正など社会福祉基礎構造改革の進む中で、福祉事務所の機能がより効果的かつ効率的に発揮できる体制づくりが求められている。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		身体障害者通所施設建設				整理番号		354		
所属名		厚生部管理課計画係		コード		90102		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		身体障害者通所施設建設		コード		34050		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成 7 年度		根拠法令等				
	事業終期			○ 無 ● 有 平成 11 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 身体障害者福祉法第31条の2 保健・福祉計画(平成5年度～平成15年度)				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		身体障害者福祉センター設置運営要綱(国)、身体障害者デイサービス事業運営要綱(都)				
	施設建設用地(宮前二丁目22番)、施設利用者(18才以上の重度身体障害者及び重度重複障害者)									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			平成11年度中に竣工させ、初度物品を整えて、主管課(障害者福祉会館)に引き渡す。		活動指標名 延床面積				
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			18才以上の重度身体障害者及び重度重複障害者が、地域生活に必要な訓練及び日々の生活を充実させるための活動の場を建設する。		成果指標名 現利用者数(平成12年4月1日現在)。利用者定員は、28名。					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 「障害者の自立と生活の安定のため」の「社会参加への促進」に寄与している。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		m ²	1,018.77	1,018.77	1,018.77	-	1,018.77	100.0	
	活動指標									
	成果指標		人	-	28	26	-	28	92.9	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	257,641	288,181	281,615	-			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40 0.00	0.60 0.00	0.60 0.00	0 0	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	5,423	5,423			
		非常勤職員分		千円	0	0	0			
	総事業費		千円	261,256	293,604	287,038				
	単位あたりコスト		千円	256	288	282				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	-		
		その他特定財源		千円	32,684	87,869	88,005	-		
差引:一般財源		千円	228,572	205,735	199,033					
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			計画当初は、知的障害者授産施設(1200m ²)との併設の計画であったが、身体障害者通所施設単独の施設となり、規模も1000m ² に縮小し、今日に至っている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			本施設の建設にあたり、まちづくり地区計画への要望の中で、施設規模の縮小と地域住民が利用できる集会施設の設置、緑の保全等の意見が出され、できる限り意見を反映させた。						
	今後の予測			平成11年11月1日に事業開始し、26名が利用中(平成12年4月1日現在)。養護学校の卒業予定者は今後も続き、1～2年後には定員を超えることが予測される。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者集会施設建設				整理番号		355		
所属名		厚生部管理課計画係		コード		90102		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		障害者集会施設建設		コード		34410		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業				
事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度		対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				
施設建設地(高円寺南二丁目24番)、施設利用者(障害者、ボランティア)		活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名		延床面積				
社会参加活動への支援として施設を建設する。10~11年度基本・実施設計が完了し、12~13年度建設工事を行い、14年2月頃(予定)開設する。		意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名						
障害者の交流、自主的な活動の場や訓練の場として建設し、社会参加の促進が図られる。		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		障害者の自立と社会参加が促進できる。						
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	13年度			
指標		活動指標	m ²	479	479	479	479	479	100.0	
		活動指標								
		成果指標								
		成果指標								
総事業費・コスト把握		事業費	千円	1,752	7,590	7,365	98,575			
		職員数(正規 非常勤)	人	0.20	0.30	0.30	0.30	特記事項		
		人件費	千円	1,808	2,711	2,711	2,711			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
		総事業費	千円	3,560	10,301	10,076	101,286			
		単位あたりコスト	千円	7	22	21	211			
		財源	千円	0	0	0	0			
		受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
差引:一般財源	千円	3,560	10,301	10,076	101,286					
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		区の内部に設計審査会が設置されたことにより、建設経費の適正化が図れるようになった。						
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者団体から、施設建設の早期開設の要望あり。						
		今後の予測		障害者の社会参加の拡充。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		入浴券の支給		整理番号		356				
所属名		厚生部管理課庶務係		コード		90101				
上位施策名(コード)										
予算事務事業名		被保護世帯に対する法外援護		コード		34800				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区生活保護世帯に対する法外援護事業要綱					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生活保護法による居宅の被保護世帯のうち自家風呂がない世帯及びこれに準ずる世帯。					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		6月1日基準で対象世帯に対して公衆浴場を利用できる入浴券を一人あたり一年分として60枚支給する。		活動指標名 支給延人数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		被保護世帯に対し入浴料を補助することで、家計の負担軽減と衛生状態の維持・向上を図る。衛生的で健康なからだを保つことによって、病院の通院回数を減らすことにつながり医療扶助費の支出を抑制するのみでなく、就労への意欲が沸き生活保護から自立しようとする。		成果指標名 就職活動をするなど自立しようとした世帯数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	人	1,329	1,385	1,412	1,450				
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	28,896	31,121	31,060	32,960				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.25	0.25	0.25	0.45	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,260	2,260	2,260	4,067			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	31,156	33,381	33,320	37,027				
	単位あたりコスト	千円	23	24	24	26				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源	千円	31,156	33,381	33,320	37,027			
		受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		景気回復の遅れは、企業の倒産・リストラなどを招き失業者数を増加させ続けている。この不況の波は、生活に困窮する世帯にとって一層厳しい状況であり、特に疾病世帯や高齢世帯の再就職が難しく、生活保護を受ける世帯が増えている。ただし、新規の被保護世帯は自家風呂を持つ世帯が多いため、被保護世帯数全体から見ると入浴券配布世帯の割合は以前と比べて低くなっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・毎年楽しみにしていた区の見舞金がなくなったので入浴券だけでも大変うれしく思う。 ・生活保護を受給しているの、なるべく低い家賃ですむように風呂なしアパートに転居したので、入浴券の支給は助かる。							
	今後の予測		長引く不況は社会全体に対し将来への不安を抱かせているため、企業も大幅な雇用を行うかどうかについては予測が難しく、失業率が急激に減るとは考えにくい。生活保護世帯は今後も増加すると見込まれる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		見舞品の支給				整理番号		357		
所属名		厚生部管理課庶務係		コード		90101		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		被保護世帯に対する法外援護		コード		34800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 52 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区生活保護世帯等に対する法外援護事業要綱						
対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生活保護法による被保護世帯						
事務事業の概要	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名						
	被保護世帯に対し季節的に出費の多い冬に見舞品を支給する。			見舞品配布世帯数						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
	当該世帯の季節的な家計の出費を補い、福祉が向上することで生活保護から意欲的に自立していく。			積極的に自立しようとした世帯数 ÷ 配布世帯数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度		
				計画	実績	計画	年度	度の達成率%		
指標	活動指標	世帯	3,348	1,867	1,930					
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	9,234	10,285		0				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.27	0.25	0.25			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,440	2,260	2,260	0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	11,674	12,545	2,260	0				
	単位あたりコスト	千円	3	7	1					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源	千円	11,674	12,545	2,260	0			
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		景気回復の遅れは、企業の倒産・リストラなどを招き失業者数を増加させ続けている。この不況の波は、生活に困窮する世帯にとって一層厳しい状況であり、特に疾病世帯や高齢世帯の再就職が難しく、生活保護を受ける世帯が急増している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・臨時需要が多い時期に支給されるので、生活の助けになりありがたい。自立の励みになるので今後とも継続してほしい。・区内共通商品券が使える商店が少ない地域では利用しづらい。							
	今後の予測		長引く不況は社会全体に対し将来への不安を抱かせているため、企業も大幅な雇用を行うかどうかについては予測が難しく、失業率が急激に減るとは考えにくい。生活保護世帯は今後も増加すると見込まれる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		管理関係事務		整理番号		1026			
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード		90501			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		一般事務		コード		91030			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区国民健康保険条例			
	杉並区在住の国民健康保険加入者およびその世帯、国民健康保険事務に従事している職員					特別区国民健康保険事業調整条例			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			国民健康保険事業運営に要する一般事務経費の執行管理		活動指標名			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標								
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	25,394	29,257	27,582	27,126		
	職員数(正規 非常勤)		人	3.72	3.82	3.82	2.83	特記事項 国保の事務経費は、平成4年以前は、国庫支出金として交付されていたが、順次、一般財源化され、平成10年度から全額一般財源化(普通調整交付金扱い)された。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	33,621	34,525	34,525		25,578
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	59,015	63,782	62,107	52,704		
	単位あたりコスト		千円						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	59,015	63,782	62,107		52,704
差引：一般財源		千円	0	0	0	-0			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			国保制度発足時と比較し、被保険者は増加しており、それに伴って事務経費も増加している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			事務経費なので、特に住民からの意見はない。					
	今後の予測			人口の高齢化や、就業構造の変化に伴う無職者等の被保険者の増加に伴い、係る事務経費については今後も増加が予測される。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		資格賦課関係事務		整理番号	1027			
所属名		厚生部国民健康保険課資格賦課係		コード	90502			
予算事務事業名		一般事務		コード	91030			
				上位施策名(コード)				
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区国民健康保険条例			
	国民健康保険法第6条(適用除外)に規定するもの以外の杉並区民とその世帯				杉並区国民健康保険料徴収猶予及び減免事務処理要綱			
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		国民健康保険の資格の取得及び喪失を把握し、被保険者証の交付、回収及び更新を行い並びに保険料の賦課及び減免を行う。		活動指標名			
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		上記対象者の国民健康保険の資格を適正に管理し、且つ、保険料を適正に賦課する。		成果指標名				
				平成11年度資格取得者数47,673人 資格喪失者数42,830人 平成11年度当初賦課件数1,379,172件 減免者数28,776人				
				意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか				
				国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって区民保健の向上に寄与する。				
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標							
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	47,849	46,803	40,748	54,224	
	職員数(正規 非常勤)		人	20.00	20.31	20.31	21.31	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	180,760	183,562	183,562	192,600	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	228,609	230,365	224,310	246,824	
	単位あたりコスト		千円					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	228,609	230,365	224,310	246,824	
		差引:一般財源	千円	0	-0	-0	-0	
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		老人医療費の増加等により保険料率及び均等割額のいずれも上昇している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		保険料が高い。					
	今後の予測		平成12年度が平成14年度に先送りされた老人医療費の抜本改正が実施されないと保険料が一層上昇し、区民の理解が得られなくなる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		給付関係事務		整理番号		1028											
所属名		厚生部国民健康保険課給付係		コード		90503											
上位施策名(コード)																	
予算事務事業名		一般事務		コード		91030											
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する															
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業									
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法												
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区の国民健康保険被保険者		国民健康保険条例												
					国民健康保険条例施行規則												
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		給付事務遂行に必要な事務的経費の執行		活動指標名												
				給付事務処理件数													
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		給付が発生した被保険者に対し円滑な事務処理により法令で定められた給付を速やかに行う。		成果指標名													
				給付事務処理日数													
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																	
国民健康保険給付事務の健全な運営と区民サービスが図れる。																	
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%					
						計画		実績		計画				年度			
指標		活動指標															
		活動指標															
		成果指標															
		成果指標															
総事業費・コスト把握		事業費		千円		3,038		4,135		2,779		3,669					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.10		0.10		0.10		0.10		特記事項			
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		904		904		904				904	
				非常勤職員分		千円		0		0		0				0	
		総事業費		千円		3,942		5,039		3,683		4,573					
		単位あたりコスト		千円													
		財源		受益者負担分		千円		0		0		0				0	
				その他特定財源		千円		3,942		5,039		3,683				4,573	
				差引:一般財源		千円		-0		-0		-0				-0	
受益者負担比率		%		0.0		0.0		0.0		0.0							
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		被保険者の増加や給付要件の改定などにより給付発生要件が増えている。													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		他の健康保険と比較すると国民健康保険の給付率は低いいため給付割合の改定が望まれている。													
		今後の予測		健康保険法の改正が予測される中で、医療費の自己負担限度額が引き上げられる可能性が大きく、今後は給付が発生した被保険者に対する事務的なサービスを今まで以上に充実していく必要がある。													

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		収納関係事務		整理番号		1029			
所属名		厚生部国民健康保険課収納係		コード		90504			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		一般事務		コード		91030			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 34 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		● 無 ○ 有 平成 年度		国民健康保険法				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区国民健康保険条例				
	国民健康保険被保険者世帯				杉並区国民健康保険条例施行規則				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		国民健康保険料の収納及び滞納金の徴収並びに過誤納金の還付・充当を行う。		活動指標名			現年度分収納額 滞納繰越分収納額	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		滞納者世帯に保険料の納付しやすい手段を提示し保険料の収納を図る。		成果指標名			現年度分収納率 滞納繰越分収納率		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び区民保健の向上に寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		万円	1,199,391	1,304,624	1,270,777	1,410,500		
	活動指標		万円	57,901	90,646	62,042	104,500		
	成果指標		%	89	91	89	91		
	成果指標		%	30	38	26	38		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	53,121	44,173	37,851	43,228		
	職員数(正規 非常勤)		人	31.00	31.67	31.67	31.67	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	280,178	286,233	286,233		286,233
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	333,299	330,406	324,084	329,461		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	0		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	333,299	330,406	324,084		329,461
		差引：一般財源		千円	0	0	0		0
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		長引く景気の停滞、度重なる保険料の値上げ、介護保険第2号被保険者分保険料合算徴収などが重なり収納率は減少傾向にある。 平成8年度現年度分92.33% 平成11年度現年度分88.62%、 平成6年度滞納繰越分39.19% 平成11年度滞納繰越分26.15%						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		保険料賦課変更が多く、そのたびに徴収額変更されるため苦情が多い。						
	今後の予測		介護保険第2号被保険者分保険料合算徴収により収納率が減少すると予想される。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国民健康保険運営協議会				整理番号		1030			
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード		90501		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		国民健康保険運営協議会		コード		91040		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法第11条					
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区国民健康保険条例第2条					
	国民健康保険事業					杉並区付属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			国保事業の運営の適正を図るために区長より諮問された事項について審議する。		活動指標名				会議の開催数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			国保事業を真に被保険者のための制度として円滑かつ、民主的に運営する。		成果指標名						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 国保事業の適正な運営に役立っている。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績				計画	年度	
指標	活動指標		回	1	3	1	3				
	活動指標										
	成果指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	194	762	247	743				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	904	904	904	904			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	1,098	1,666	1,151	1,647				
	単位あたりコスト		千円	1,098	555	1,151	549				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	1,098	1,666	1,151	1,647			
差引：一般財源		千円	-0	-0	-0	-0					
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			国保制度発足時と比較し、就業構造の変化や人口の高齢化により国保加入者に占める無職者や高齢者の比率が高くなっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			国保加入者は高齢者が多く、他の医療保険制度との不公平感、また国保加入者間にも保険料の不均衡が生じる等、制度的不満がある。							
	今後の予測			特別区の調整条例が廃止されたことにより、今まで以上に運営協議会の役割は重要になり、会議の開催回数も増加することが考えられる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国保だより		整理番号		1031			
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード		90501			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		国民健康保険事業趣旨普及		コード		91050			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		国保制度・事業の内容を説明したチラシを作成し配布する。						
	活動指標名		国保だより配布枚数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		被保険者が国保制度・事業の趣旨や仕組みを理解し、健康への関心や保険料の納付意欲が高まる。							
成果指標名									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより国保事業の安定した運営に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		枚	338,500	307,000	291,500	299,000		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,253	2,320	1,893	2,150		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05	0.05	0.05	0.05	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	452	452	452		452
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	2,705	2,772	2,345	2,602		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	0		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	2,705	2,772	2,345		2,602
		差引：一般財源		千円	-0	-0	-0		-0
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		被保険者数は年々増加している(平成6年度163,749人 平成11年度181,491人)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし						
	今後の予測		被保険者数は年々増加しており、それに合わせた印刷部数の増加が見込まれる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	事業概要	整理番号	1032					
所属名	厚生部国民健康保険課管理係	コード	90501					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
国民健康保険事業趣旨普及	コード	91050						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	国民健康保険法					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	国保関係者、国保関係機関							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名					
	国保事業の統計をまとめた冊子を作成し配布する。		発行部数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名						
統計資料を通して国保事業を数値面から分析し、現状を把握し、動向をつかみ理解を深める。								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
国保事業の適正な運営に貢献している。								
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	冊	210	210	210	210		
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	198	210	171	10	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.05	0.05	0.05	0.05		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	452	452	452		452
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	650	662	623		462
	単位あたりコスト		千円	3	3	3		2
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	650	662	623		462
		差引：一般財源	千円	-0	-0	-0		-0
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初に比べ国保事業は拡大しつつづけており、統計資料の重要さは増している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし					
	今後の予測		開始当初に比べ国保事業は拡大しつつづけており、統計資料は今後とも重要な資料である。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ポスターの作成			整理番号		1033-(1)		
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード	90501		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		国民健康保険趣事業旨普及		コード	91050		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			ポスターを作成し区内掲示板、区内医療機関等に掲示し、国保制度・事業の趣旨普及を図る。		活動指標名			ポスター発行枚数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			被保険者が国保制度・事業の趣旨や仕組みを理解し、健康への関心や保険料の納付意欲が高まる。		成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより、国保事業の安定した運営に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		枚	1,850	1,920	1,800	1,700		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	368	408	408	249		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.03	0.03	0.03	0.03	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	271	271	271	271		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	639	679	679	520		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	0		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	639	679	679	520		
差引：一般財源		千円	0	0	0	0			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			被保険者数は増加(平成6年度163,749人 平成11年度181,491人)しており、趣旨普及事業の重要性は増している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし					
	今後の予測			今後も被保険者数の増加が見込まれ、それに伴い国保財政も厳しさを増すため、国保制度を理解してもらう趣旨普及事業の重要性は高まる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ポスター掲示委託			整理番号		1033(2)		
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード	90501		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		国民健康保険事業趣旨普及		コード	91050		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 51 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		国民健康保険法			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			医療機関や公衆浴場など、区民が接する場所で国保事業の趣旨普及を図り理解を求める。そのため医師会・歯科医師会・薬剤師会・浴場組合にポスターの掲示の委託をする。		活動指標名			ポスター掲示委託枚数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			被保険者が国保制度・事業の趣旨や仕組みを理解し、健康への関心や保険料の納付意欲が高まる。		成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより、国保事業の安定した運営に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		枚	1,158	1,233	1,231	1,200		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	875	873	872	230		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.02	0.02	0.02	0.02	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	181	181	181	181		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	1,056	1,054	1,053	411		
	単位あたりコスト		千円	1	1	1	0		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	1,056	1,054	1,053	411		
		差引：一般財源	千円	-0	-0	-0	-0		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初に比べ加入者も増加し趣旨普及事業はますます重要になっている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし					
	今後の予測			今後も被保険者数は増加が予想されるため、趣旨普及事業はますます重要になっていく。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		外国人用パンフレット			整理番号	1034			
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード	90501				
予算事務事業名		国民健康保険事業趣旨普及		コード	91050				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	外国人被保険者								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			外国人被保険者用のパンフレットの作成（英語・中国語・ハングルの対訳）・新規加入者への配布					
活動指標名			配布部数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			外国人被保険者が国保制度・事業の趣旨や仕組みを理解し、健康への関心や保険料の納付意欲が高まる。						
成果指標名									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
外国人被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより、国保事業の安定した運営に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		部	1,600	1,700	1,900	1,700		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	425	425	425	425	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05	0.05	0.05	0.05		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	452	452	452		452
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	877	877	877	877		
	単位あたりコスト		千円	1	1	0	1		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	877	877	877		877
		差引：一般財源		千円	-0	-0	-0		-0
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			外国人被保険者数に大きな変化は見られない。（平成3年度4,336人 平成11年度4,393人）					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし					
	今後の予測			外国人被保険者数に大きな変化は見られないが、国際化社会が進んできたことにより、今後は被保険者数が増えることも考えられる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保養施設		整理番号		1035											
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード		90501											
予算事務事業名		保健事業		コード		91200											
						*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する											
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業									
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法第82条		杉並区国民健康保健条例第12条									
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		国民健康保険法第82条		杉並区国民健康保健条例第12条									
	国保被保険者																
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			夏季保養施設として山の家・海の家・温泉の家を借り上げ被保険者の利用に供する。		活動指標名		借り上げ室数 利用件数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			レクリエーションや温泉入浴を通して心身をリフレッシュしてもらうことにより、被保険者の健康維持・増進を図る。		成果指標名		利用率 アンケートで満足したと回答してきた率										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																	
被保険者の健康保持・増進を図ることにより、医療にかかることを減らし、結果として医療費を減らす。																	
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%					
						計画		実績		計画				年度			
指標		活動指標		室		397		365		365		291					
		活動指標		件		344		365		329		291					
		成果指標		%		87		100		90		100					
		成果指標		%		72		100		71		100					
総事業費・コスト把握		事業費		千円		7,791		7,847		7,836		7,018					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.80		0.80		0.80		0.80		特記事項			
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		7,230		7,230		7,230				7,230	
				非常勤職員分		千円		0		0		0				0	
		総事業費		千円		15,021		15,077		15,066		14,248					
		単位あたりコスト		千円		38		41		41		49					
		財源		受益者負担分		千円		0		0		0				0	
				その他特定財源		千円		15,021		15,077		15,066				14,248	
				差引：一般財源		千円		0		0		0				0	
		受益者負担比率		%		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		開始当初から現在に至るまで被保険者からのニーズは高い。													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「もっと施設を増やしてほしい」「1年中利用したい」「来年も期待している」といった声が数多くアンケートで寄せられている。													
		今後の予測		今後も被保険者からのニーズは今後も高いと思われるが、財政上の問題もあり事業を拡大するのは難しい状況である。													

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		育児用品購入割引券				整理番号		1036			
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード		91200		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		保健事業		コード		91200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		国民健康保険法第82条					
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区国民健康保険条例第12条					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			出産育児一時金の申請を行ったものに対し薬剤師会所属の薬局で使える割引券1枚(500円分)を交付する。		杉並区国民健康保険育児用品購入割引券事業実施要綱					
	活動加指標名					発行件数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			育児に係る費用の負担の軽減を図り、乳児の保護育成の一助とする。		成果指標名				利用件数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 乳児の保護育成を図ることで医療にかかる機会を減らし、結果として医療費の抑制を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標	枚	736	807	828						
	活動指標										
	成果指標	枚	356	450	289						
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	196	248	159	136					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.01	0.01	0.01	0.01				特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90	90				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費	千円	286	338	249	226					
	単位あたりコスト	千円	0	0	0	0					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	286	338	249	226				
		差引:一般財源	千円	0	0	0	0				
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初に比べ出産育児一時金の額が大幅にあがりこの事業の役割は薄れてきているため、平成11年度をもってこの事業を廃止することとした。但し12年度予算には残務の経費を計上している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「育児用品を買える薬剤師会所属の薬局が少なく、利用したくてもなかなか利用できない」また、「500円という額ではほとんど役に立たない」「チェーン店の薬局で買った方が安い。」等								
	今後の予測		少子化が進む現在、このような育児に係る補助は必要だと思われるが、育児用品購入割引券事業という形ではなく他の方法でカバーしていくべきである。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		医療費通知		整理番号	1037			
所属名	厚生部国民健康保険課給付係		コード	90503		上位施策名(コード)		
予算事務事業名			*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
保健事業			コード	91200				
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 56 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		厚生省保険局国民健康保険指導管理官通知				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	被保険者で5月・9月に保険医療機関等を受信した人(医療費 3,000円以下を除く)。							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名				
対象者に診療区分・受診月・受信保険医療機関・受信者氏名・日数・医療費(10割)について通知する。			通知回数		通知対象診療月			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名					
受診時の医療費がどのくらいかかったか、またその医療費がどのように支払われているかを被保険者に理解してもらうとともに、今後の健康づくりの参考として活用してもらう。			(被保険者それぞれが自己の受診状況について把握し、医療費について認識を深める)					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
多受診、重複受診の減少が期待でき、医療費の抑制・適正化が図れる。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	回	2	2	2	2	2	100.0
	活動指標	月	2	2	2	2	2	100.0
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,857	5,316	5,068	5,375	5,375
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	1,808	1,808	1,808	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	6,665	7,124	6,876	7,183	
	単位あたりコスト		千円	3,332	3,562	3,438	3,591	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	6,665	7,124	6,876	7,183	
		差引:一般財源	千円	-0	-0	-0	-0	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始年度は通知回数1回(通知対象診療月9月)平成10年度以降年2回(通知対象診療月5月・9月)					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		通知されたことで医療費について認識を深めたという人、毎月送付してほしいという要望がある反面、このようなものは失礼だとの苦情もある。					
	今後の予測		受診者に対するサービスとして通知回数、1回に通知する月数を増やすなど拡充することになる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		パンフレット「わかりやすい国保」の作成				整理番号	1038		
所属名		厚生部国民健康保険課管理係		コード	90501		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		保健事業		コード	91200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度		国民健康保険法			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	国保加入世帯								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			国保制度・事業の内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し配布する。		活動指標名			発行部数
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			被保険者が国保制度・事業の趣旨や仕組みを理解し、健康への関心や保険料の納付意欲が高まる。		成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 被保険者に国保制度・事業を理解してもらうことにより、国保事業の安定した運営に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		部	138,700	138,500	145,700	145,000		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,636	3,186	2,999	3,198		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	904		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	3,540	4,090	3,903	4,102		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	0		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	3,540	4,090	3,903	4,102		
		差引：一般財源	千円	-0	-0	-0	-0		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			被保険者数は年々増加している。平成6年度163,749人 平成11年度181,491					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし					
	今後の予測			被保険者数は年々増加しており、それに合わせた印刷部数の増加が見込まれる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉年金事務		整理番号	362				
所属名		国民年金課年金給付係		コード	90603				
予算事務事業名		福祉年金事務		コード	35200				
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		国民年金法				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		老齢福祉年金市町村事務処理基準				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		裁定請求書等受付，届出の勤奨，所得状況等調査，証書回収，死亡転出等調査，年金受給相談を行う。		活動指標名				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		老齢福祉年金・障害基礎年金の受給手続きの勤奨や相談を行い，年金が受給できるようにする。		成果指標名				
				定時届提出者数/老齢福祉年金受給権者数 現況届提出者数/障害基礎年金（福祉）受給権者数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者、障害者の自立した生活の維持向上に貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	1,049	900	860	700		
	活動指標		件	2,094	2,200	2,182	2,300		
	成果指標		%	100	100	100	100		
	成果指標		%	90	90	90	90		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,315	1,233	1,120	1,080		
	職員数（正規 非常勤）		人	4.42	3.42	3.42	3.42	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	39,948	30,910	30,910		30,910
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	41,263	32,143	32,030	31,990		
	単位あたりコスト		千円	39	36	37	46		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	2,873	2,097	2,223		1,505
		差引：一般財源		千円	38,390	30,046	29,807		30,485
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		老齢福祉年金は、受給対象者の加齢に伴い、年々受給者数は減少している。しかし20歳前から障害のある方等に支給するいわゆる福祉的な障害基礎年金については、対象者が増加し、比重が高まっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		老齢福祉年金については、受給者本人、及び扶養義務者に対する所得制限の緩和の要望がある。また、障害基礎年金は保険料の納付要件の緩和について強い要望がある。						
	今後の予測		今後も、老齢福祉年金については、受給者数の減が見こまれるが、障害基礎年金については引き続き増加すると見こまれる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		被保険者資格管理事務				整理番号	363		
所属名	厚生部国民年金課年金資格係			コード	90601	上位施策名(コード)			
予算事務事業名		拠出制年金事務		コード	35400	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				国民年金法				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 厚生年金保険、共済組合加入者以外の20～60歳(原則)までの区民				国民年金市町村事務処理基準				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 各種届出受付、相談、被保険者の資格管理及び未加入者への加入勧奨				活動指標名 被保険者数 加入勧奨者数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 未加入者の発生を防止し、受給世代の給付財源の一端を担うとともに、自らの受給権の確保により、高齢者等の生活の安定を図る。				成果指標名 第1号被保険者数 ÷ 推定被保険者数 = 適用率 回答者数 ÷ 勧奨件数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 無年金者や低額年金受給者の発生を防止することにより、住民福祉の向上に寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	163,054	163,000	157,589	158,000		
	活動指標		人	31,779	29,400	22,420	22,440		
	成果指標		%	93	100	82	100		
	成果指標		%	21	70	42	70		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,627	6,124	4,089	5,350		
	職員数(正規 非常勤)		人	14.07	14.02	14.03	14.02	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	127,165	126,713	126,803		126,713
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	132,792	132,837	130,892	132,063		
	単位あたりコスト		千円	1	1	1	1		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	140,931	122,599	138,087		134,446
		差引:一般財源		千円	-8,139	10,238	-7,195		-2,383
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初、被用者年金制度加入者の配偶者、学生等は任意適用であったが、法改正により、現在は、海外居住者を除き強制適用(原則)となり、無年金者の解消に向けて法的に整備されてきている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「学生に対する適用への不満」、「第3号被保険者の制度がわかりにくい」など。						
	今後の予測		国民年金制度については、現行の社会保険方式かあるいは税方式か、国庫負担のあり方等様々な論議があるものの区における被保険者資格管理事務については大きな変化はないものと考えている。ただ地方分権一括法により平成14年度から第3号被保険者の届出については、区市町村経由から事業主経由に変更される。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保険料収納事務				整理番号		364											
所属名		厚生部国民年金課年金資格係		コード		90601		上位施策名(コード)											
予算事務事業名		拠出制年金事務		コード		35400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する											
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度			根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業									
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度			国民年金法			国民年金印紙売りさばきに関する省令									
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住の国民年金第1号被保険者及び任意加入者			国民年金市町村事務処理基準												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			保険料を収納し検認するために、納付書の発行・口座振替による収納を行う。また、納付困難者は免除等の申請を受け付ける。			活動指標名			納付書発送件数 免除受付件数									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			被保険者である区民が、年金を受給するためには、保険料の納付が必要である。また、納付困難者については、免除制度等の活用を促進する。			成果指標名			検認率 (検認実施月数 / 検認対象月数) 検認実施月数									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										区民の年金権を確保することで、住民の福祉向上に貢献している。									
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%							
						計画		実績		計画				年度					
指標		活動指標		件		235,602		241,000		283,108		263,000							
		活動指標		件		14,135		15,000		14,790		16,000							
		成果指標		%		68.7		77.0		64.9		70.0							
		成果指標		月		674,396		816,000		687,355		800,250							
総事業費・コスト把握		事業費		千円		53,053		62,554		57,393		62,766							
		職員数 (正規 非常勤)		人		19.73 0.00		19.10 0.00		19.79 0.00		19.50 0.00		特記事項 地方分権一括法の施行に伴い、平成14年4月から検認事務は廃止(免除事務等を除く)され、保険料は直接国に納めることとなる。このため、平成13年度に国民年金事務の執行態勢の見直しを行う。					
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		178,320		172,626		178,862				176,241			
				非常勤職員分		千円		0		0		0				0			
		総事業費		千円		231,373		235,180		236,255		239,007							
		単位あたりコスト		千円		1		1		1		1							
		財源		受益者負担分		千円		0		0		0				0			
				その他特定財源		千円		289,451		242,958		268,267				273,305			
差引：一般財源				千円		-58,078		-7,778		-32,012		-34,298							
受益者負担比率		%		0.0		0.0		0.0		0.0									
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		急速な少子高齢化の進展により、保険料の負担世代に対し、受給世代の割合が増加している。また、長引く景気の低迷や年金制度への不信感の増大等により未納者が増え、年金制度が問い直されている。															
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「将来年金は、もらえるのか?」、「免除基準に対する要望」、「未納者に対してもっと強力で収納すべき」など															
		今後の予測		今回の年金法改正によって、基礎年金については、給付水準及び財政方式を含めてその在り方を幅広く検討し、当面平成16年までの間に、安定した財源を確保し、国庫負担の割合の二分の一への引上げを図っていくこととされている。															

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	受給者関係事務	整理番号	365					
所属名	国民年金課年金給付係	コード	90603					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
拠出制年金事務	コード	35400						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度						
	事業終了年度	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	国民年金受給権者及び受給予定者	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 国民年金法 国民年金市町村事務処理基準						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名 65歳受給権者勧奨件数 障害年金受給対象者相談勧奨件数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名 65歳裁定申請件数 / 65歳受給権者勧奨件数 障害年金裁定申請件数 / 障害年金受給対象者相談勧奨件数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者、障害者等の自立した生活の維持向上に貢献する。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	件	1,813	1,850	1,887	1,900		
	活動指標	件	690	650	621	650		
成果指標	%	90	87	85	87			
成果指標	%	27	31	32	31			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	71	91	78	92		
	職員数(正規 非常勤)	人	5.63	5.63	5.63	5.63	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	50,884	50,884	50,884		50,884
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	50,955	50,975	50,962	50,976		
	単位あたりコスト	千円	28	28	27	27		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	56,373	49,392	45,697		54,165
差引:一般財源		千円	-5,418	1,583	5,265	-3,189		
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区民の高齢化に伴い、受給対象者数は増加している。しかし、女性の社会進出等に伴う厚生年金への移行もあり国民年金の裁定請求件数は横ばいとなっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	年金制度が複雑なため、手続きの方法や、区と社会保険事務所との役割分担がわかりにくい。						
	今後の予測	年金法改正に伴う制度の周知や、区民一人一人の年金加入状況に応じたきめ細かな相談・勧奨が必要になってくる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民生（児童）委員活動				整理番号		147			
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		90201		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		民生（児童）委員活動		コード		17800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 23 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		民生委員法					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		民生委員法施行令					
	民生委員児童委員（主任児童委員を含む）					児童福祉法					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			民生委員児童委員の調査、相談活動等を行うための活動費を支給する。		活動指標名				民生委員児童委員数 調査・相談活動件数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			民生委員児童委員が福祉を必要とする人に、円滑に相談活動等を行えるように支援する。		成果指標名				活動委員数 ÷ 現委員数 調査・相談活動件数 ÷ 現委員数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
福祉を必要とする地域住民の相談活動等とおし、地域福祉の増進につながっている。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		人	419	423	418	423				
	活動指標		件	33,580	33,000	33,512	33,500				
	成果指標		%	99	99	99	99				
	成果指標		件	80	78	80	79				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	45,266	44,958	44,938	46,756				
	職員数（正規 非常勤）		人	3.30	3.30	3.99	4.19	特記事項			
	人件費	職員分（超勤分含む）	千円	29,825	29,825	36,062	37,869				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	75,091	74,783	81,000	84,625				
	単位あたりコスト		千円	179	177	194	200				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	41,531	44,291	44,070	45,863				
		差引：一般財源	千円	33,560	30,492	36,930	38,762				
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和25年当時民生委員の定員数は140名で、昭和48年には348名となり、現在は423名となった。また、昭和48年には相談件数が8,796件であったが、平成11年度には33,512件と3.8倍の増加をたどっている。これは、委員が担当地域の相談活動をくまなく行っている成果であり、近年、相談内容の複雑化や高齢者の増加によって委員の活躍の場が広がっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			近隣との関係が希薄になっている反面、親身になって相談活動を行うとプライバシーが守られていない等の苦情が入る場合があり、民生委員活動が難しくなっている。							
	今後の予測			今後ますます近隣関係の希薄により、民生委員活動は重要になっていくが、プライバシー保護もあわせて大変になってくるだろう。少子化・高齢化が進み、福祉を必要とする区民の増加に伴い、民生委員児童委員の役割は重要になる。社会情勢の変化や長引く不況により、生活保護の増加が余儀なくされているが、精神障害者も増えてきているので対応も大変難しくなっている。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	民生（児童）委員協議会運営助成	整理番号	148					
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201					
予算事務事業名	民生（児童）委員活動	コード	17800					
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 42 年度						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区民生委員児童委員協議会						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	民生委員児童委員の知識の修得と相談活動を援助するため、地区協議会が行う会議や自主研修、講演会に対する経費の一部を助成する。						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）	地区協議会で自主研修や部会別研修等を行うことにより、民生委員児童委員の資質の向上につなげる。						
根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 民生委員法 民生委員法施行令 杉並区民生児童委員協議会に対する助成金交付要綱								
		活動指標名	地区協議会数					
		成果指標名	研修・講演会等開催件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 福祉を必要とする地域住民の相談等の民生委員活動をとおり、また、地区協議会などで問題解決策を協議することにより地域福祉の増進につながっている。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	地区	13	13	13	13		
	成果指標	件	174	160	163	165		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,094	6,385	6,367	5,952	
	職員数（正規 非常勤）		人	0.30	0.30	0.36	0.38	特記事項
	人件費	職員分（超勤分含む）	千円	2,711	2,711	3,254	3,434	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	8,805	9,096	9,621	9,386	
	単位あたりコスト		千円	677	700	740	722	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	2,945	3,045	3,015	3,045	
		差引：一般財源	千円	5,860	6,051	6,606	6,341	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		助成開始当初地区協議会は、7地区あり昭和48年からは13地区となり民生委員児童委員活動も広範囲にわたるようになった。民生委員法改正による委員の役割の明確化などの中で、研修など民生委員児童委員協議会活動への期待がますます高まってきている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		地区協議会で地域に根づく相談活動、よろず相談窓口等を実施したり、地域住民にとって信頼のできる団体として、期待や要望が高まっている。					
	今後の予測		地域福祉活動の高まりにより、地区協議会での自主研修等を強化し、すみやかに地域住民の対応ができるよう、委員の一層の資質の向上が求められている。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	社会福祉協議会に対する助成等	整理番号	149						
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	社会福祉協議会に対する助成等	コード	18000						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 41 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	社会福祉法第58条、第107条						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民及び社会福祉協議会事務局職員、社協会員	杉並区社会福祉協議会に対する助成の手続に関する条例、 杉並区社会福祉協議会補助金交付要綱						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名							
	社会福祉協議会に対して、職員の人件費及び普及宣伝活動・地域福祉活動等に係る経費の一部を補助する。	社協会費収入額 社協一般会計事業費							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名								
社会福祉協議会の自主的な取り組みを強化することにより、地域福祉活動が推進される。	社協会費収入額 ÷ 社協一般会計事業費								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 地域福祉の推進を図ることができる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		千円	7,448	8,207	6,900	8,207		
	活動指標		千円	53,898	53,488	45,200	34,878		
	成果指標		%	14	15	15	24		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	72,178	80,558	78,965	72,432		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.48	0.52	0.52	0.54	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,338	4,700	4,700	4,881		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	76,516	85,258	83,665	77,313		
	単位あたりコスト		千円	10	10	12	9		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引：一般財源		千円	76,516	85,258	83,665		77,313
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		創設当初から事務局人件費(H7年以降10人)及び一部事業費を助成している。区の補助額はH5 50,678千円 H11 78,955千円と増加傾向にあり、一方会員数はH5 3724人 H10 3006人と減少傾向にある。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測		長引く不況や高齢化・少子化等社会環境の変化により、住民のニーズが多様化している。改正社会福祉法でも地域福祉について社協の役割を規定化したので、今後社協への期待はさらに高まるものと思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生業資金				整理番号		150	
所属名		厚生部 福祉課 資金貸付係		コード		90202		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		生活資金等貸付		コード		18200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 29 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区生業資金貸付条例					
対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		同施行規則					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		個人事業主からの融資の相談に応じ、借受資格の審査及び事業所調査を実施したうえで貸付を決定する。貸付後7年以内に償還できるよう債権を管理する。		活動指標名		貸付件数			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区が事業用(運転・設備)資金を低利で融資し、その融資で自立した生計を立てる。		成果指標名		償還率			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	件	22	35	15	34			
	活動指標	円	35,690	60,501	26,320	52,595			
	成果指標	%	20		20				
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	35,894	60,856	26,590	52,887			
	職員数(正規 非常勤)	人	2.30 0.00	2.21 0.00	2.21 0.00	1.71 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	20,787	19,974	19,974	15,455		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	56,681	80,830	46,564	68,342			
	単位あたりコスト	千円	2,576	2,309	3,104	2,010			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	46,754	42,506	46,552	39,362		
		差引:一般財源	千円	9,927	38,324	12	28,980		
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	(単位:千円) S29年度 貸付47件 貸付額 1,410 償還額1,288 H11年度 貸付15件 貸付額26,320 償還額 205 (開始当初からの累計) 貸付3,097件 完納2,576件 貸付額1,832,745 償還額1,497,367							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	・連帯保証人を必要としない担保による貸付制度にしてほしい。 ・貸付限度額を引き上げてほしい。							
	今後の予測	長期的な景気の停滞により、顧客が減り、行き詰まる事業主が増えていき償還が困難になるケースが増加する。あわせて投資意欲が減少し借受人も減少すると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		応急小口資金		整理番号		151			
所属名		厚生部 福祉課 資金貸付係		コード		90202			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
生活資金等貸付		コード		18200					
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区応急小口資金貸付条例			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		同施行規則			
	区内在住の低所得世帯主。								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
災害や病気などで応急に資金を必要とし、他から借受けることが困難な低所得世帯主に、借受資格等の審査のうえ無利子で貸付ける。貸付後は債権を管理する。			貸付件数						
			貸付金額						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
資金を無利子で貸付けることにより、安定した生活を維持する。			償還率						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		件	120	98	150	129		
	活動指標		円	17,115	14,826	18,715	17,429		
	成果指標		%	15		17			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,228	15,117	18,913	17,657		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.40	0.00	1.51	0.00	1.31	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	12,653	13,647	13,647	11,840	特記事項
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	29,881	28,764	32,560	29,497		
	単位あたりコスト		千円	249	294	217	229		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	10,842	11,572	12,829	13,022	
		差引：一般財源		千円	19,039	17,192	19,731	16,475	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			(単位：千円) S48年度 貸付 62件 貸付額 2,395 償還額2,236 H11年度 貸付150件 貸付額18,715 償還額2,179 (開始当初からの累計) 貸付3,752件 完納2,728件 貸付額411,518 償還額322,660					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・理由を問わず現に生活費が必要な者も対象にする。(例：サラ金への返済など) ・10万円以上の場合も連帯保証人を不要にしてほしい。					
	今後の予測			長期化する景気の低迷により、相談は増加傾向で推移する。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		奨学資金		整理番号		152				
所属名		厚生部 福祉課 資金貸付係		コード		90202				
上位施策名(コード)										
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
生活資金等貸付		コード		18200						
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 34 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区奨学資金に関する条例				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		同施行規則				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			高等学校等の在学学生及び入学予定者で、向学心があり、経済的理由により修学の困難な人。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			修学に必要な奨学金を貸付け、もって社会のために有為な人材を育成する。		成果指標名				
					償還率					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		件	332	373	354	339			
	活動指標		円	78,770	94,764	86,962	86,160			
	成果指標		%	52		49				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	78,895	95,206	87,175	86,549			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.30	0.00	1.31	0.00	1.21	0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	11,749	11,840	11,840	10,936	特記事項	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	90,644	107,046	99,015	97,485			
	単位あたりコスト		千円	273	287	280	288			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	57,441	55,350	56,132	50,366		
		差引：一般財源		千円	33,203	51,696	42,883	47,119		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			(単位：千円) S34年度 貸付 不明 貸付額 192 H11年度 貸付354件 貸付額86,962 (開始当初からの累計) 貸付2,509件 完納1,315件 貸付額1,316,583 償還額653,480						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・大学や専門学校(専門課程)の奨学金もあればよい。 ・区外転出した場合、すぐに打ち切られると困る。						
	今後の予測			長期化する景気の停滞に伴い、貸付件数は微増で推移する傾向にある。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		戦没者遺家族等援護			整理番号		155			
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード	90201		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		戦没者遺家族等援護		コード	18600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 27 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		恩給法 戦傷病者戦没者遺家族等援護法 戦傷病者特別援護法				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			各種特別給付金・弔慰金受付及び国債交付等恩給受付及び指導。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			申請・受理・進達・相談を受付、手続きを円滑に進め、漏れないようにする。		成果指標名				
					申請の相談・受理・進達の件数 裁定を受けた人数÷受付件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 手続きを支援することで時効失権を防ぎ、遺族に対する経済的援助ができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		件	538	135	107	149	149	71.8	
	活動指標									
	成果指標		%	92	90	82	90	100	82.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14	23	23	23			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.38	0.25	0.25	0.27	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,434	2,260	2,260	2,440		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	3,448	2,283	2,283	2,463			
	単位あたりコスト		千円	6	17	21	17			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引：一般財源		千円	3,448	2,283	2,283	2,463				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			過去3年間の進達件数 H9(599件) H10(11件) H11(43件)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			申請に必要な書類等が複雑で多すぎる。 申請から交付までに時間がかかりすぎる。						
	今後の予測			戦傷病者及び戦没者等の遺族の高齢化に伴い、本事業の対象者も減少してゆくため、事務量も減少してゆく。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		行旅病人等援護		整理番号		157			
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		090201			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		行旅病人等援護		コード		19000			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 M32		年度		根拠法令等		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	区内で死亡した身元不明者及び身元引取者のない遺体、区内で倒れ療養を要する救護者のない病人、23区の区民(葬儀を行う人または亡くなられた人)		行旅病人及行旅死亡人取扱法 墓地埋葬等に関する法律 特別区区民葬儀実施要領						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名						
区内で死亡した身元不明者及び身元引取者のない遺体を火葬し、寺にその遺骨の維持管理を依頼する等。		遺体取扱件数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
身元不明者及び身元引取者のない遺体の火葬を行い、遺骨を寺に預け、無縁仏として供養する。		身元不明者の遺体取扱件数 ÷ 全遺体取扱件数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
無縁仏として供養する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標	件	9	5	5	5			
	活動指標								
	成果指標	%	56	100	100	100			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,695	1,859	1,097	1,863			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.72	0.78	0.78	0.82		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,507	7,050	7,050	7,411		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	8,202	8,909	8,147	9,274			
	単位あたりコスト	千円	911	1,782	1,629	1,855			
	財源	受益者負担分	千円	330	1	125	1		
		その他特定財源	千円	1,300	913	757	978		
		差引:一般財源	千円	6,572	7,995	7,265	8,295		
	受益者負担比率	%	4.0	0.0	1.5	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		行旅死亡人取扱件数 昭和8年(11)、昭和60年(2)、平成11年(5) 行旅病人取扱件数 昭和8年(3)、昭和60年(0)、平成11年(0)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		遺族とはいえ、長期間音信不通の場合には引取りたくない等。						
	今後の予測		身元引取者のない遺体として、外国人を取扱うケースが多くなることが見込まれる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		助け合い運動等		整理番号		158				
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		090201				
予算事務事業名		助け合い運動等		コード		19200				
						*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	寄付者、生活困窮者									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区内に設置している「愛の助け合い箱」に寄せられた寄付金を集め、社会福祉協議会に委託し、生活困窮者の応急的な支援資金とする。		活動指標名			「愛の助け合い箱」設置数 募金額		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		生活費や就労活動に対し一時的な援助を行うことにより、生活困窮者の自立更生を助長する。		成果指標名			応急支援費支給件数 ÷ 応急支援費申請件数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
生活困窮者が自立することにより、主体的に社会参加し、安定した生活を実現する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		基	19	19	18	18			
	活動指標		円	72,199	200,000	106,471	80,000			
	成果指標		%	51	50	53	55			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	235	327	220	315	315	69.8	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.24	0.25	0.25	0.27	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,169	2,260	2,260	2,440		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	2,404	2,587	2,480	2,755			
	単位あたりコスト		千円	127	136	138	153			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引：一般財源		千円	2,404	2,587	2,480	2,755		
	受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		「愛の助け合い箱」設置数 昭和35年(10)、昭和60年(30)、平成11年(18)							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。							
	今後の予測		申請者の割合として、路上生活者がさらに増加することが予測される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 杉並区保護司会運営助成 整理番号 159

所属名 厚生部福祉課福祉係 コード 90201 上位施策名(コード)

予算事務事業名 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

更生事業等 コード 19400

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	保護司法 杉並区保護司会に対する助成金交付要綱
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区保護司会	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 杉並区保護司会が行う更生保護活動、調査研究、広報活動等に要する経費に対し助成を行う。	活動指標名 杉並区保護司会人数 (毎年4月1日現在)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 保護司会の資質の向上をめざし、活動内容の幅を広げる。	成果指標名 参加者延べ人数 ÷ 研修会開催回数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか
 犯罪予防活動や罪を犯した者の更生を助けることで、区民が安心して生活できるまちづくりができる。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	人	135	149	133	149	149	89.2	
	活動指標								
	成果指標	人	105	149	105	149	149	70.4	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	650	750	750	600			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.10	0.11	0.11	0.11		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	994	994	994		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
		総事業費	千円	1,554	1,744	1,744	1,594		
		単位あたりコスト	千円	12	12	13	11		
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
差引：一般財源		千円	1,554	1,744	1,744	1,594			
	受益者負担比率	%							

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	杉並区における1人当たりの保護観察事件担当件数 (S49) (S60) (H11) 128 139 131 (保護司人数) 191 218 105 (保護観察事件件数) 1.5 1.6 0.8 (一人当たりの担当件数)
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	犯罪が凶悪化、複雑化し、件数においても増加傾向にある中で、地域の犯罪予防活動の重要性が高まってきている。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会を明るくする運動				整理番号	160		
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード	90201		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		更生事業等		コード	19400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 25 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		更生保護事業法			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		第49回東京都“社会を明るくする運動”実施要領			
	区民					社会を明るくする運動杉並区実施委員会設置要綱			
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			全国一斉駅頭広報活動及び“社会を明るくする運動”「杉並区民のつどい」を開催する。		活動指標名			“社会を明るくする運動”参加団体数 駅頭広報活動実施駅数
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な“社会を明るくする運動”を広く知ってもらい参加してもらおう。		成果指標名			「杉並区民のつどい」参加者数 駅頭広報活動広報用ティッシュペーパー受取者数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
住民参加のまちづくりを推進し、犯罪や非行のない明るい社会を築くことができる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		団体	28	27	27	27		
	活動指標		駅	7	7	7	7		
	成果指標		人	950	800	896	800		
	成果指標		人	10,000	13,000	13,000	13,000		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	302	306	305	506	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.62	0.66	0.66	0.69		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	5,604	5,965	5,965		6,236
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	5,906	6,271	6,270	6,742		
	単位あたりコスト		千円	211	232	232	250		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	5,906	6,271	6,270	6,742			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			地域社会における人間関係が希薄化していく一方で、犯罪や非行件数は増加傾向にある。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			犯罪や非行件数が増加している中で、非行の低年齢化が進み、少年の重大な犯罪が目立つなど、より青少年に関する犯罪に対し、地域の協力が求められていく。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	社会福祉基金	整理番号	161					
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201					
予算事務事業名	社会福祉基金運営	コード	19800					
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区社会福祉基金条例					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	杉並区社会福祉基金運営要綱					
	寄付者及び寄付団体							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名					
おおむね100万円以上の寄付金を基金に積み立てる。この基金の果実を地域福祉振興事業の委託とボランティア活動振興事業の助成に充当する。		利子収入 事業総額						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名						
基金の趣旨について、区民や団体に理解を深めてもらい、寄付増につなげる。		利子収入÷事業総額 基金総額						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
基金増額による果実収入を、地域福祉振興事業及びボランティア活動振興事業に活用し、地域福祉の推進を図る。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	15年度	
	活動指標	千円	6,375	8,688	1,347	4,365		
	活動指標	千円	45,716	46,115	45,832	46,240		
成果指標	%	14	19	3	9			
成果指標	千円	1,090,268	10,000	1,096,268	10,000	2,000,000		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,000	10,000	9,012	10,000	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.06	0.02	0.02	0.02	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	542	181	181	181	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	4,542	10,181	9,193	10,181	
	単位あたりコスト		千円	1	1	7	2	
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円	4,327	10,000	9,012	10,000	
差引：一般財源		千円	215	181	181	181		
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		預金利子はH2 71,001千円 H7 21,196千円 H11 1,346千円と急減している。一方対事業費では、H2は金利で事業費を100%賄えたと推測できたが、H7は29.4% H11では7.7%を充足するにすぎなくなっている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測		金利の低迷が長期化する中で、今後も果実収入で事業を行うことは難しいと思われる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティア活動振興事業委託				整理番号		162				
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		90201		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		社会福祉基金運営		コード		19800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区社会福祉基金条例						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区社会福祉基金運営要綱						
	区民及びボランティア団体					杉並ボランティアセンター及び杉並ボランティア室設置要綱						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			ボランティアセンター及びボランティア室の維持管理を社会福祉協議会へ委託する。		活動指標名				ボランティア室等の利用者数 施設数		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			適正な施設維持管理を行うことにより、利用者が円滑にボランティア活動を展開することができる。		成果指標名				年間事業経費 ÷ 利用者数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
ボランティア活動が活発になり、地域福祉の増進を図ることができる。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度					
指標		活動指標	人	7,598	8,011							
		活動指標	棟	4	4							
		成果指標	円	78	76							
		成果指標										
総事業費・コスト把握		事業費	千円	589	610	607	808					
		職員数(正規 非常勤)	人	0.05	0.02	0.02	0.02			特記事項		
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	452	181	181	181				
			非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
		総事業費	千円	1,041	791	788	989					
		単位あたりコスト	千円	0	0							
		財源	受益者負担分	千円								
			その他特定財源	千円								
差引：一般財源	千円		1,041	791	788	989						
受益者負担比率	%											
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			施設数(ボランティアセンター、ボランティア室)はH4年から4カ所となり、またH8年から毎週土曜日を開設したこともあり、利用者はH6 5149人 H11 8011人と急増している。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
		今後の予測			ボランティア活動が活発になり、今後ますます施設利用者が増加すると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ハンディキャブ運行事業に対する助成委託				整理番号	163		
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201		上位施策名(コード)				
予算事務事業名					*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
社会福祉基金運営		コード	19800						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 54 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区社会福祉基金条例					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区社会福祉基金運営要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区民及びボランティア団体		活動指標名					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	障害者や体の不自由な高齢者の、日常における活動領域を拡大する。		運行件数 区補助額					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者や高齢者の活動範囲が広がり、地域福祉の活性化に貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	5,075		5,256			
	活動指標		千円	12,320	12,234	12,193	12,189		
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	12,320	12,234	12,193	12,189	特記事項 特定財源(基金利子)は整理番号162・164・165の事業分を含む。	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05	0.02	0.02	0.02		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	452	181	181		181
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	12,772	12,415	12,374	12,370		
	単位あたりコスト		千円	3		2			
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	6,375	8,688	1,347		4,365
差引:一般財源		千円	6,397	3,727	11,027	8,005			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		団体への補助額は、運行回数の伸びに従いS54 500千円 H5 8,994千円 H11 12,192千円と急増している。一方事業費に占める補助率は、S54 57.67% H5 78.89% H11 78.24%と一時上昇し、その後横ばい傾向にある。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測		区内の利用者数は増加すると思われるため、ハンディキャブ事業の各団体を全体的な視野から育成する必要がある。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティアセンター等維持管理				整理番号		164			
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		90201		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		社会福祉基金運営		コード		19800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区社会福祉基金条例					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区社会福祉基金運営要綱					
	区民及びボランティア団体					杉並区ボランティアセンター及び杉並区ボランティア室設置要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			ボランティアセンター及びボランティア室の維持管理を行う。		活動指標名				ボランティア室等の利用者数 施設数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			適正な施設維持管理を行うことにより、利用者が円滑にボランティア活動を展開することができる。		成果指標名				年間事業経費 ÷ 利用者数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
ボランティア活動が活発になり、地域福祉の増進を図ることができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度				
指標		活動指標	人	7,598		8,011					
		活動指標	棟	4	4	4	4				
		成果指標	円	101		96					
		成果指標									
総事業費・コスト把握		事業費	千円	769	786	773	1,596				
		職員数(正規 非常勤)	人	0.05	0.02	0.02	0.02		特記事項		
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	452	181	181	181			
			非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
		総事業費	千円	1,221	967	954	1,777				
		単位あたりコスト	千円	0		0					
		財源	受益者負担分	千円							
			その他特定財源	千円							
差引：一般財源	千円		1,221	967	954	1,777					
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			施設数(ボランティアセンター、ボランティア室)はH4年から4カ所となり、またH8年から毎週土曜日を開設したこともあり、利用者はH6 5149人 H11 8011人と急増している。						
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
		今後の予測			ボランティア活動が活発になり、今後ますます施設利用者が増加すると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ボランティア活動振興事業助成				整理番号		165		
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		90201		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		社会福祉基金運営		コード		19800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区社会福祉基金運営要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民及びボランティア団体、ボランティアセンター職員		杉並ボランティアセンター及び杉並ボランティア室設置 杉並区社会福祉協議会補助金交付要綱				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			ボランティアセンター職員(5人)の人件費及び研修養成、調査研究、広報活動事業費の一部を助成する。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			地域住民に対するボランティア育成を図ることにより、地域に根ざしたボランティア活動が活発になる。		成果指標名				
					ボランティア登録者数 事業費					
					事業費÷ボランティア登録者数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 住民の地域活動への参加が促進され、地域福祉の増進を図ることができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	451		529				
	活動指標		千円	6,607		6,086				
	成果指標		千円	15		12				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	32,039	32,482	32,259	31,644			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.15	0.06	0.06	0.06	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,356	542	542	542		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	33,395	33,024	32,801	32,186			
	単位あたりコスト		千円	74		62				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	3,000	3,000	2,900	0		
差引:一般財源		千円	30,395	30,024	29,901	32,186				
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			ボランティア登録者数はS63 169人 H7 370人 H11 529人と急増し、ボランティアの輪が広がっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			介護保険制度実施に伴い、介護サービスでは対応しきれない部分をボランティアに求めてくる傾向がある。						
	今後の予測			ボランティア活動への参加希望者は増加傾向にあり、今後ボランティア育成事業への需要が高まるものと思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		女性福祉資金		整理番号		289			
所属名		厚生部 福祉課 資金貸付係		コード		90202			
予算事務事業名		女性福祉資金貸付		コード		29400			
				上位施策名(コード)		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区女性福祉資金貸付条例				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		同施行規則				
	配偶者がいないか、配偶者がいてもその扶養を受けられない区内在住の女性。								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名						
女性が経済的に自立して、社会的に安定した生活を図るため、借受資格等の審査のうえ事業継続資金など11種類の資金を貸付ける。貸付後、種類に応じて債権を管理する。		貸付件数 貸付金額							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
女性が経済的に自立し、生活意欲の助長を図り、社会的に安定した生活を維持する。		償還率							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	45	47	34	45		
	活動指標		円	27,366	37,138	24,906	33,430		
	成果指標		%	24		26			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	27,401	37,248	24,986	33,523		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.00	0.90	0.00	0.70	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,038	8,134	8,134	6,327	特記事項
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	36,439	45,382	33,120	39,850		
	単位あたりコスト		千円	810	966	974	886		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	19,205	18,507	21,712	19,988	
		差引：一般財源		千円	17,234	26,875	11,408	19,862	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		(単位：千円) S50年度 貸付38件 貸付額17,392 償還額15,375 H11年度 貸付34件 貸付額24,906 償還額 98 (開始当初からの累計) 貸付923件 完納670件 貸付額697,818 償還額502,161						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・保証人の居住要件を撤廃してほしい。						
	今後の予測		12年6月に、都の女性福祉資金は事業開始資金と事業継続資金を有利子から無利子にすることを議決した。これに伴い区も無利子化を予定しているが、今後、国は残りの有利子3資金も無利子化する可能性がある。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	母子福祉団体助成	整理番号	291						
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	母子福祉団体助成	コード	29800						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 46 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		母子及び寡婦福祉法					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区母子福祉団体に対する助成金交付要綱					
	母子福祉団体と母子寡婦福祉団体連合会			杉並区母子寡婦福祉団体連合会補助金交付要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	母子福祉団体が行う事業に助成金を交付する。 母子寡婦福祉団体連合会が行う事業に補助金を交付する。		活動指標名	母子福祉団体に対する助成金交付決定団体数 母子寡婦福祉団体連合会補助金交付決定団体数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	母子寡婦福祉団体連合会がそれぞれの活動が円滑に運営され、かつ補助金事業が効果的に行われるようにする。		成果指標名	母と子のバスハイク参加者数 ひとり親家庭のクリスマス会参加者数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
母子寡婦福祉団体連合会が行う事業により、母子家庭及び寡婦家庭の福祉の増進につながっている。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		3	3	3	0			
	活動指標		1	1	1	1			
	成果指標		86	70	66	80			
	成果指標		98	96	119	90			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	691	697	697	250		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.24	0.24	0.25	0.27	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,169	2,169	2,260		2,440
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	2,860	2,866	2,957	2,690		
	単位あたりコスト		千円	953	955	986	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分		千円	96	132	126		168
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引：一般財源		千円	2,764	2,734	2,831		2,522
	受益者負担比率		%	3.4	4.6	4.3	6.2		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		設立当初母子福祉団体は8団体であったが、昭和53年より6団体、昭和61年度からは3団体と減少した。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		母と子のバスハイク事業で、父子家庭の参加がうたっていないのは男女共同参画社会に反する。また、区後援の事業ならば、ひとり親家庭とするよう要望があった。 母と子のバスハイク、ひとり親家庭のクリスマス会は毎年大勢の参加があり好評である。						
	今後の予測		母子寡婦福祉団体連合会の会員数は、このまま推移すると減少傾向が進むと予想される。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 災害援護資金 整理番号 292

所属名 厚生部 福祉課 資金貸付係 コード 90202 上位施策名(コード)
 予算事務事業名 * この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する
 災害弔慰金の支給等 コード 30000

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	災害弔慰金の支給等に関する法律第10条 杉並区災害弔慰金の支給等に関する条例 同施行規則
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 自然災害により、災害弔慰金の支給等に関する法律に規定する被害を受けた世帯。	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 被災者からの申請の受付、資金の貸付及び債権管理。	活動指標名
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 被災者に対し、災害援護資金を貸付けることにより生活を立て直す。	成果指標名
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%
			計画	実績	計画	実績		
指標	活動指標							
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	0	3	0	3		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00		特記事項 正規職員数0.10は、整理番号293災害弔慰金・災害障害見舞金の正規職員数を含む。
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	904	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	904	907	904	907	
	単位あたりコスト		千円					
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
差引：一般財源		千円	904	907	904	907		
受益者負担比率		%						

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	災害救助法に基づく救助が適用された災害等が発生していないため、災害援護資金の貸付実績がない。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	不明

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		災害弔慰金・災害障害見舞金				整理番号		293								
所属名		厚生部 福祉課 資金貸付係		コード		90202		上位施策名(コード)								
予算事務事業名		災害弔慰金の支給等		コード		30000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		災害弔慰金の支給等に関する法律第3条・8条											
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区災害弔慰金の支給等に関する条例											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		自然災害により死亡した区民の遺族及び精神又は身体に著しい障害を受けた区民。		同施行規則											
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		被災者の遺族に災害弔慰金を支給し弔意を表し、障害を受けた被災者に障害見舞金を支給し、生活の安定を図る。		活動指標名											
成果指標名																
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%					
						計画	実績	計画	年度							
指標		活動指標														
		活動指標														
		成果指標														
		成果指標														
総事業費・コスト把握		事業費		千円		0		1		0		1				
		職員数(正規 非常勤)		人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0.00	特記事項
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		0		0		0		0		
				非常勤職員分		千円		0		0		0		0		
		総事業費		千円		0		1		0		1				
		単位あたりコスト		千円												
		財源		受益者負担分		千円										
				その他特定財源		千円										
差引：一般財源				千円		0		1		0		1				
受益者負担比率		%														
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		災害救助法に基づく救助が適用された災害等が発生していないため、災害弔慰金・災害障害見舞金の支給実績がない。												
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)														
		今後の予測		不明												

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	災害見舞金	整理番号	294						
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	090201						
上位施策名(コード)	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
予算事務事業名	災害見舞金	コード	30200						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度							
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度							
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 火災、風水害等により被災した区内居住者及び事業主。							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	火災、風水害等の小災害による被災者に災害見舞金等を支給する。(日本赤十字社からの見舞品を支給する。)							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	災害見舞金品を支給することにより被災者に対し応急的な援護を行う。							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 応急的な援護を行うことにより当面の生活を確保し、被災者を災害から保護する。									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	17年度		
	活動指標	世帯	55	111	100	111	111	90.1	
	活動指標	所	0	5	94	0	0	0.0	
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,368	3,423	3,854	3,358	3,358	114.8	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.71	0.88	0.88	0.93	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,417	7,953	7,953	8,405		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	7,785	11,376	11,807	11,763			
	単位あたりコスト	千円	142	102	118	106			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
		差引:一般財源	千円	7,785	11,376	11,807	11,763		
	受益者負担比率	%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	見舞金支給件数 昭和36年(96)、昭和60年(133)、平成11年(111)							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	知人・親類が近辺に居住しておらず、被災者の自助努力により一時宿泊場所を確保できず、区での対応を望む声がある。							
	今後の予測	災害のため予測は難しい。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		一時避難所の設置		整理番号	295					
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード	090201					
予算事務事業名		災害見舞金		コード	30200					
		上位施策名(コード) *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区小災害被災者援護措置要綱					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 火災、風水害等により被災した区内居住者及び事業主							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
災害救助法の適用を受けない小災害発生時において学校及び出張所を利用し、一時避難所を設置する。		一時避難所設置数								
小災害発生時に一時避難所を設置し、被災者の生活場所を確保する。		一時避難所への避難者数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生活場所を確保することにより、被災による不安を軽減し生活を安定させる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17 年度			
指標	活動指標		所	0	1	0	1	1	0.0	
	活動指標									
	成果指標		人	0	50	0	50	50	0.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	2	0	2	2	0.0	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	90	90	90	90		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	90	92	90	92			
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	92	#DIV/0!	92			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引：一般財源		千円	90	92	90	92				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		実績なし。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		実績がないため、特になし。							
	今後の予測		災害のため予測は難しい。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		授産場維持管理・運営委託				整理番号		347		
所属名		厚生部福祉課福祉係		コード		90201		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		方南みのり工房		コード		32600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立授産場条例 杉並区立授産場条例施行規則 杉並区授産場管理要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 高齢者、低所得者等						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			授産場の施設の維持及び運営を行う。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			利用しやすい施設維持運営を行い、より多くの人に利用してもらう。		成果指標名				
					年間経費 ÷ 利用実人員					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
より多くの人に利用してもらうことで、就業機会の拡大と社会参加の促進をする。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		m ²	985	985	985	985			
	活動指標		棟	2	2	2	2			
	成果指標		円	563,125	707,136	717,722	381,436			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	63,070	77,785	74,643	41,958			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.43	0.43	0.45	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	3,886	3,886	4,067		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	66,685	81,671	78,529	46,025			
	単位あたりコスト		千円	68	83	80	47			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円	8,676	7,432	7,286	7,445		
差引：一般財源		千円	58,009	74,239	71,243	38,580				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			対象面積 昭和55年(410m ²)平成4年(985m ²)平成11年(985m ²) 対象施設 昭和55年(1)平成4年(2)平成11年(2)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			利用者が限られた人になっている。						
	今後の予測			シルバー人材センターの基盤強化のため維持運営も、シルバー人材センターへ事業を移行する。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	授産作業		整理番号	348					
所属名	厚生部福祉課福祉係	コード	90201	上位施策名(コード)					
予算事務事業名	方南みのり工房	コード	32600	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区立授産場条例						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 高齢者、低所得者等	杉並区立授産場条例施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	高齢者、低所得者等が授産場で作業をすることによって収入を得て、生活の安定と生きがいに寄与する。	杉並区授産場管理要綱						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	利用しやすい施設運営を行い、より多くの人に利用してもらう。	活動指標名 受注延業者数 利用実人員						
		成果指標名 年間工賃 ÷ 利用延人員							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか より多くの人に利用してもらうことで、就業機会の拡大と社会参加の促進をする。									
区分		単位	10年度 実績	11年度 計画	11年度 実績	12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11 年度の達成率%	
指標	活動指標		社	1,555	1,440	1,757	1,314		
	活動指標		人	112	110	104	110		
	成果指標		円	29,923	29,782	32,799	31,445		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,635	39,312	40,966	41,508		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.21	0.21	0.22	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,808	1,898	1,898		1,988
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	43,443	41,210	42,864	43,496		
	単位あたりコスト		千円	28	29	24	33		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	39,981	39,312	40,966		41,508
差引：一般財源		千円	3,462	1,898	1,898	1,988			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		年間工賃 昭和55年(20,970千円)平成4年(19,782千円)平成11年(40,966千円) 利用実人員 昭和55年(64人)平成4年(72人)平成11年(104人)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		発注業者が限られている。						
	今後の予測		シルバー人材センターの基盤強化のため、シルバー人材センターへ事業を移行する。						